

校内研修

「生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導」

生徒理解編



研修の流れ

- 1 背景要因から生徒の実態を捉える
- 2 具体的な指導内容を考える

1 背景要因から生徒の実態を捉える

何かのきっかけで感情が不安定になる生徒

Aさん



かっとなって物に当たる
暴言を吐く



Dさん

自分の想定したとおりに物事が進まないとき
大泣きしたりその場から飛び出してしまう

どのような指導が必要か？

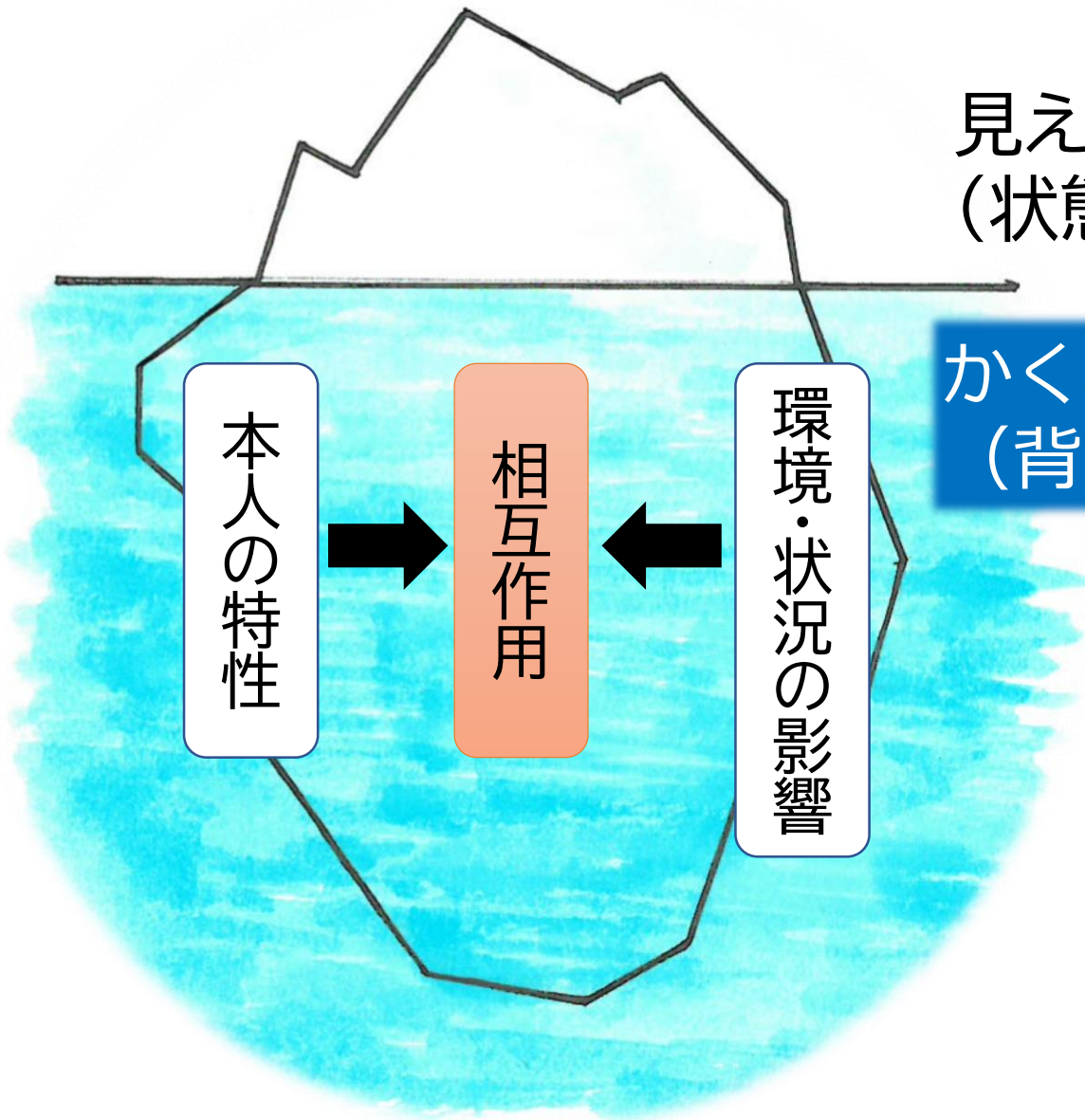
何かのきっかけで精神的に不安定になる生徒



それぞれの実態に応じた指導が必要

見えている姿
(状態像)

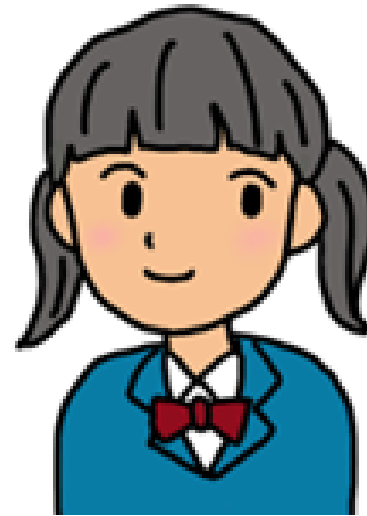
かくれている要因
(背景要因)



二人の生徒の実態を読んでみましょう



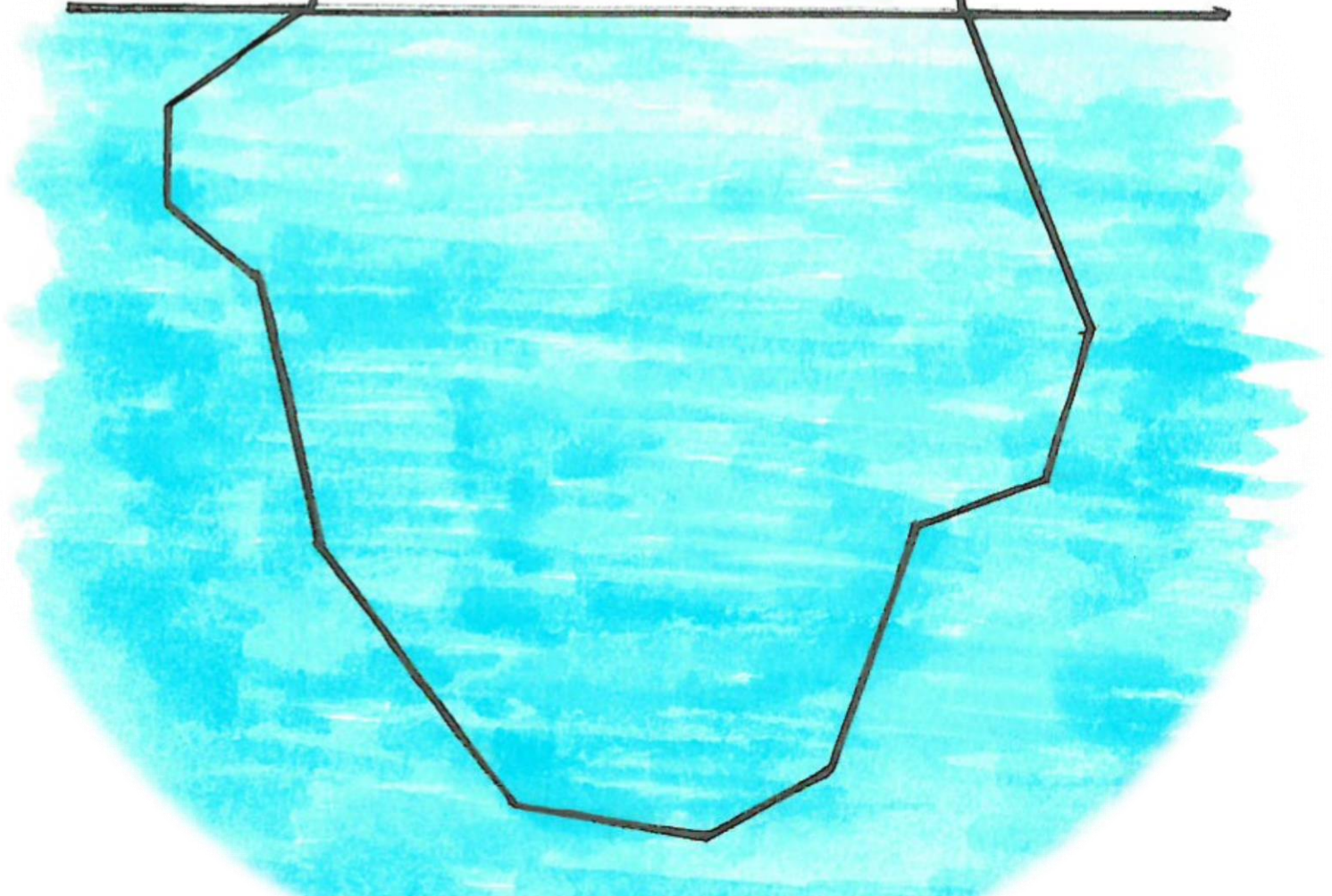
Aさん



Dさん



自分の想定したとおりに物事が進まないとき、大泣きしたりその場から飛び出してしまう





自分の想定したとおりに物事が進まないとき大泣きしたりその場から飛び出してしまう

気持ちを言葉でうまく表現できない

分からないことや困っていることを相談することができない

感情をコントロールする力が弱い

気持ちを落ち着かせる方法がわからない

興味・関心の偏り

間違いや失敗がゆるせない
(0か100の考え方)

1つの考えに固執してしまう



自分の想定したとおりに物事が進まないとき大泣きしたりその場から飛び出してしまう

困った生徒



困っている生徒

気持ちを言葉でうまく表現できない

分からないことや困っていることを相談することができない

感情をコントロールする力が弱い

気持ちを落ち着かせる方法がわからない

興味・関心の偏り

間違いや失敗がゆるせない
(0か100の考え方)

1つの考えに固執してしまう



指導目標

「不安になったときの対処方法や，困ったときに援助を求める方法を身に付けることができる。」

「物事の捉え方によって感情や行動が変化することを理解することができる。」

具体的な指導内容	不安になったときの対処方法を身に付ける。	自分の想定外のことや起きたときの気持ちの切り替え方を学ぶ。	物事の捉え方によって感情や行動が変わることを学ぶ。
----------	----------------------	-------------------------------	---------------------------



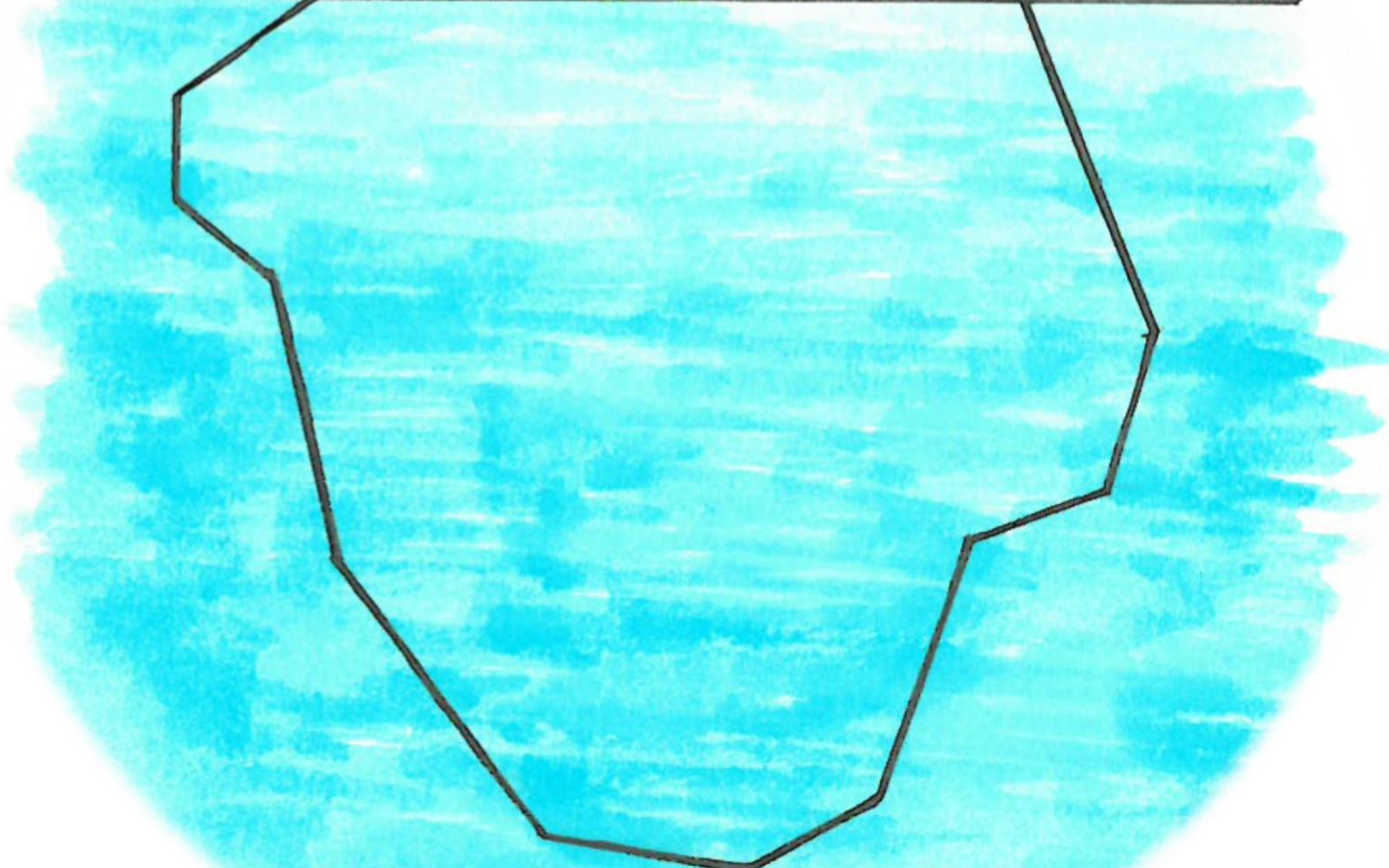
～Aさんの背景要因を考えよう～

- 1 Aさんの背景要因を考えて付箋に書く
- 2 書いた付箋をワークシートに貼って紹介し合う
- 3 全体で考えを共有する

※ 15分程度の活動となります。



かっとなると物に
当たる。暴言を吐く





かっとなると物に
当たる。暴言を吐く

気持ちを言葉でうまく伝えられない

感情をコントロール
する力が弱い

気持ちを落ち着かせる
方法が分からない

トラブルにならない
行動がわからない

勝ち負けにこだわる

不正がゆるせない

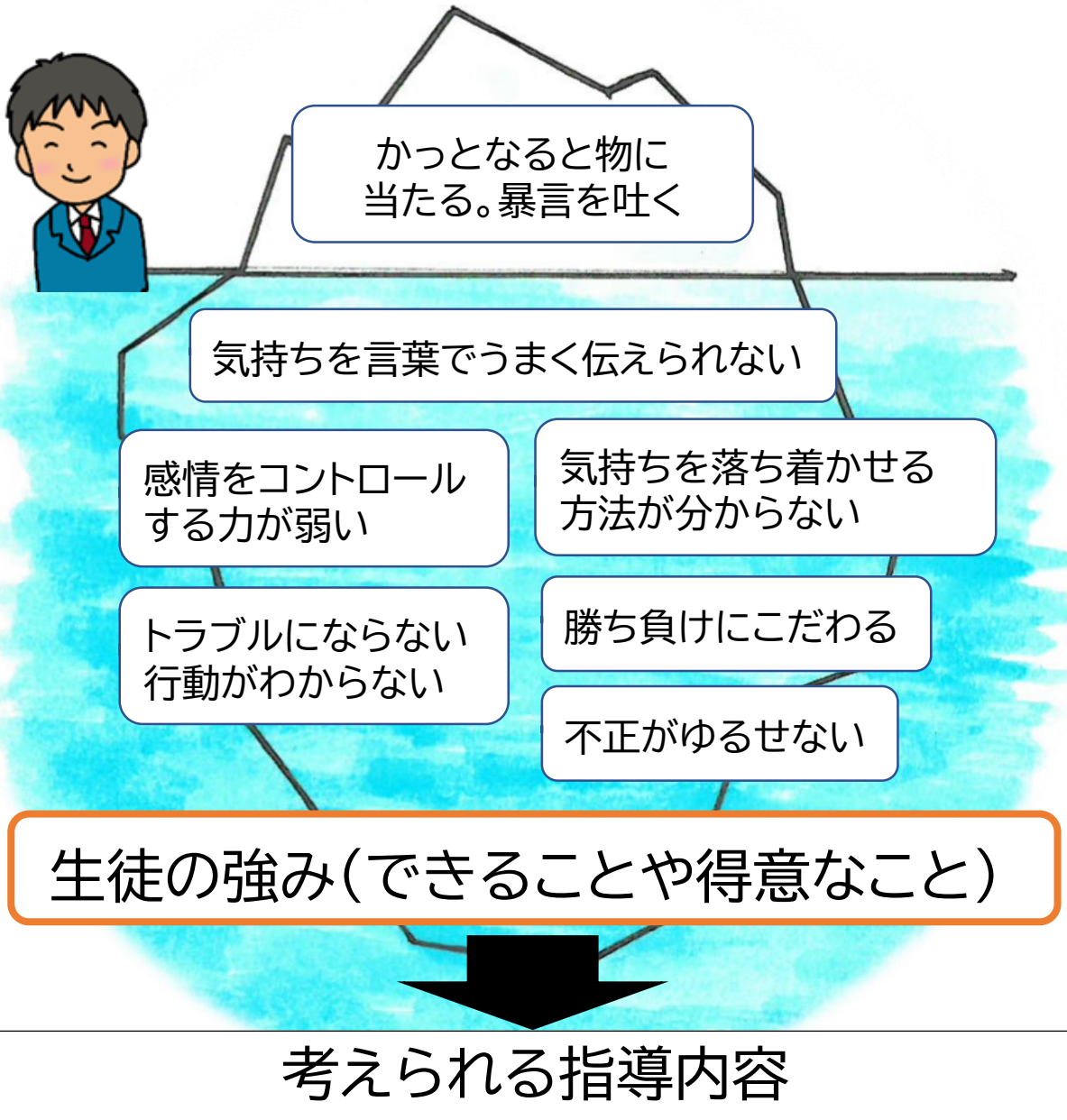
- ・目に見える行動の背景にある要因は様々ある

- ・同じような行動でも背景要因は生徒一人一人異なる

2 具体的な指導内容を考える

Aさんに必要な指導内容は？







Aさんの具体的指導内容

自分がどんなときに怒りを感じるのかを理解させる

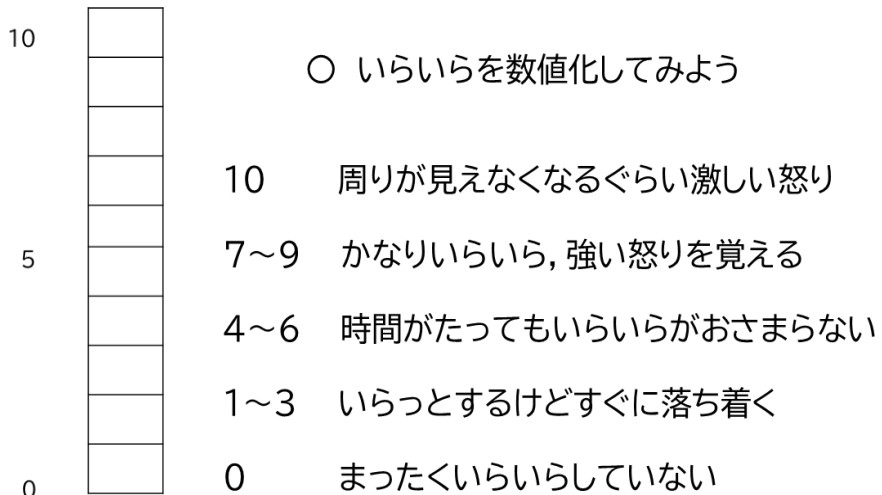
怒ったときの代替行動について考える

自分の気持ちを伝えるための方法を学ぶ



自分がどんなときに怒りを感じるのかを理解させる学習

怒りの数値化

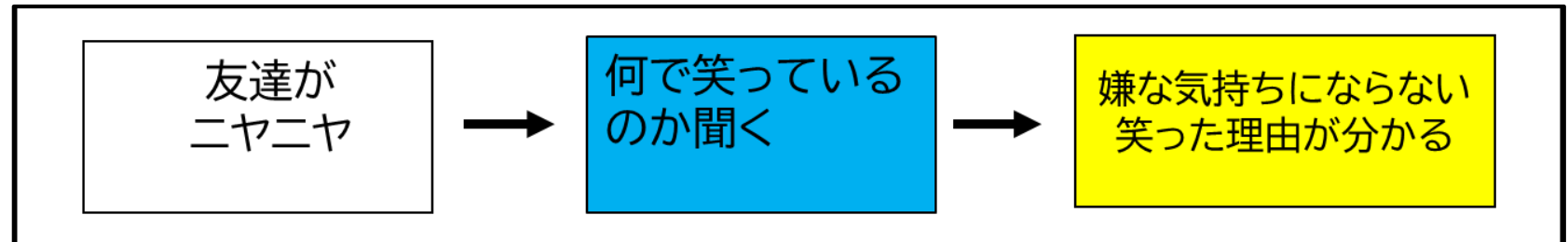
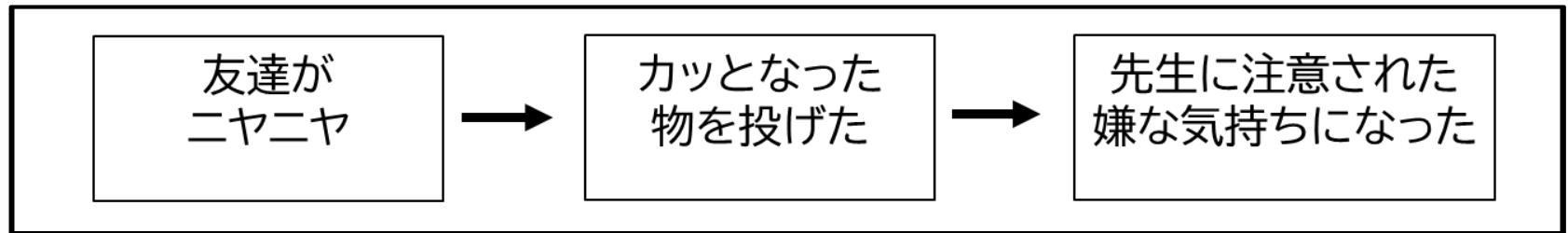


怒ったときの対処方法

心の中で1から6まで数える	その場から立ち去る	手をぎゅっと握る
心の中で歌を歌う	水を飲みに行く	深呼吸を6回する



怒ったときの代替行動について考える学習





自分の気持ちを伝えるための方法を知る学習

ロールプレイ

友達とプールに行こうと約束していましたが、前日の晩「急に家の用事ができて行けなくなりました。ごめん。」とキャンセルされてしまいました。

- T 「このときどのような気持ちになりますか。」
S 「前日にキャンセルされたら、頭にくるかもしれない。」
T 「これまでどのように返していましたか。」
S 「『むかつく！もう誘わないからな！』と怒鳴っていた。友達は嫌だったかも。別な言い方がないかな。」

通常の学級で適切な指導や配慮



それだけでは十分でない場合に
通級による指導を実施

高校通級スタートパック

1

通級による指導を**理解する**

2

具体的指導内容を**イメージする**

3

通級による指導の**展開例**

4

校内支援体制を**整備する**

5

新たな道を拓く**進路指導**

6

すぐに活用できる**資料**



高校通級 スタートパック